

更なる発展・飛躍の年に

明けましておめでとうございます。
市民の皆様におかれましては、新春を
健やかに迎えのことと心よりお慶び申
し上げます。

平成18年1月23日に「匝瑳市」が誕生
してから今年で10年を迎えました。旧八
日市場市と旧野栄町が一つとなった「匝
瑳市」は、この10年間で着実にその歩みを
刻んでまいりました。

市民の皆様のご理解とご協力に対し、
ここに深く感謝を申し上げる次第であり
ます。

また、この記念すべき10周年を節目と
して、皆様と共に祝いし、未来への更
なる発展・飛躍へ向けた契機とするため、
3月26日(土)には、八日市場ドームに
おいて市制施行10周年の記念式典を挙
行いたします。

一年を振り返る

さて、昨年を振り返りますと、耐震強
度の不足する教育施設の整備においては、
屋上に避難所を設置するなど防災機能を
備えた共興小学校屋内運動場が2月に完
成し、教育環境の充実を図りました。

5月から、子育て支援策として、チャ
イルドシート助成事業、また6月からは、
高齢者などの循環バスの利用が困難な方
を対象にタクシー利用券を交付する、地
域交通利用料助成事業の受け付けを開始
いたしました。

7月には、今泉地先に建設を進めてま
いりました津波避難タワーが完成いたし
ました。150人が避難可能なこのタ
ワーの完成により、地域の安心・安全の
ための環境整備を一步進めることができ



匝瑳市長
太田安規



今泉地先に整備した津波避難タワー（7月）



防災機能を備えた共興小学校新屋内運動場（2月）

たと考えています。
8月からは、子ども医療費助成事業において、中学3年生までの医療費を窓口負担無しで受診できるような現物給付方式といたしました。

財源・資源を最大限活用

本年は、市役所北側において市民の憩いやレクリエーションの場として整備を進めてまいりました（仮称）合併記念公園の名称が、公募により「そうさ記念公園」に決定し、この1月末に完成いたします。約200台の駐車場の他、多目的芝生広場などを整備し、災害発生時には避難場所としても活用されます。

また、防災機能を備えた野田小学校屋内運動場および栄小学校屋内運動場が2月に完成する予定であり、本年度着工いたします吉田小学校屋内運動場改築工事をもって学校施設の耐震化事業が完了いたします。

一方で、少子化により児童数の減少が著しい匝瑳小学校を八日市場小学校へ4月1日統合することに決定いたしました。次代を担う子どもたちの良好な学習環境を考えての決断であります。ご理解とご協力をいただきました地域の皆様には、心から感謝申し上げます。

また、懸案事項の一つでありました、八日市場駅前のJT跡地には、本市の観光拠点となる（仮称）匝瑳市観光物産センターが、本年4月1日にオープンいたします。観光案内所や物産販売コーナーなどを整備し、「散歩のまち匝瑳」をPRしてまいります。

今後も、少子高齢化の進展、人口の減少など急速に変化する社会情勢に対処し、市民の皆様からの多様なニーズに応えられるサービス体制を維持・向上させていくには、行財政改革に取り組み、効率的・効果的な行政体制や持続可能な行財政基盤を構築し、限られた財源と資源を最大限に活用していく必要があります。

また、3月には匝瑳市総合計画後期基本計画、匝瑳市総合戦略、第3次匝瑳市行政改革大綱を策定します。これから計画に基づき、真に必要な政策、優先順位というものを見極めながら引き続き「新生匝瑳のまちづくり」に取り組んでまいりたいと考えておりますので、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、新年が活力にあふれ、市民の皆様が笑顔が輝く、希望に満ちた一年になりますよう心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

完成を間近に控えた
そうさ記念公園

